

## LPガス国際セミナー2009報告

エルピーガス振興センターは、つぎのとおり、新橋第一ホテルにて『国際セミナー2009』を開催いたしました。

日時：平成21年2月26日(木)～27日(金)

テーマ：LPガス:変貌する世界のエネルギー情勢 - LPガスの役割・需給・競争力

参加国等：米国パービン&ガーツ社、カタール、ノルウェーBWガス社、韓国E1社、インドネシア、サウジ、アブダビ、ロシア、中国広東油気商会、世界LPガス協会

参加者：約420名

内容：基調講演、日本側・海外招聘者の講演、個別&総括質疑応答

### (概要)

本セミナーは、日本側を含め講演数14、聴衆は420名超でした。パービン・アンド・ガーツのケン・オットー氏の基調講演に始まり、日本側からはMETIと日本エルピーガス協会がLPガス政策と低炭素社会に向けて業界の活動をそれぞれ発表し、産ガス国側からはサウジアラビアのアラムコ社、アラブ首長国連邦のアドノック社、カタールのタスウィーク社がそれぞれLPガス生産の現状と将来展望を披瀝し、消費国からは中国の広東油気商会および韓国E1社が供給動向と消費構造を説明した。この他、三菱化学テクノリサーチによる石化原料向けLPガス、東京ガスによるLNGの話があった。ベルグッセン・ワールドワイド・ガスからは景気急落に影響を受けたフレートの話もありましたが、インドネシアの灯油からLPガスへの転換プロジェクトの話やロシアのエネルギー地政学とサハリン・プロジェクトの話は新鮮さが好評を受けた。

本セミナーは、皆様のご支援により、恙無く・成功裡に開催することができました。また、本セミナーにご尽力頂きました関係者各位に感謝いたします。

### (会場の風景)



F - 1: 立錫の余地もない本会場



F - 2: プレゼンター

なお、次回の「LPガス国際セミナー」は、平成22年2月25日～26日にて、新橋第一ホテルで開催いたします。